2021年度　日本工学院八王子専門学校											
プロダクトデザイン科											
卒業制作											
対象	3年次	開講期	後期	区分	必	種別	実習	時間数	420	単位	14
担当教員	大山敏弘伊藤洋平紺野 弘通			実務経験	有	職種	プロダクトデザイナー家具作家				

授業概要

各自またはゼミのテーマに基づき3年間のまとめとしての作品を制作する。学生は、翌年には卒業し、実社会でデザイナーとして働いていくことになる。よって、卒業制作は、あくまで社会のニーズに基づくもの、あるいは社会の問題・課題を改善するものを、調査・考察し、具体的な企画案の提案と制作を行い、広く一般に向けてプレゼンテーションすることを目的とする。

到達目標

デザイナーとしてキャリアをスタートさせるために必要な、調査力、考察力、企画力、プレゼンテーション力、モノを作るための技術力や表現力、そしてこれら全体を含むプロジェクトを管理(マネージメント)する力を身につけることも目標とする。この中のどれかひとつが長けているのではなく、あくまでバランス感覚に優れたデザイナーになるため、すべての工程において成果を出すよう、取り組むこと。

授業方法

これまでの実習科目の進め方とは違って、ゼミの担当教員と学生の「面談」が授業の主体となる。学生は、毎回担当教員に、卒業制作作品の進捗状況および今後の計画について報告し、それに対して教員は適宜必要なアドバイスを実施する。

成績評価方法

課題完成度50%提出課題完成度を総合的に評価する。
リサーチ20%制作準備と過程を評価する。
相談検証20%制作過程で適切なディレクション受答ができたか評価する。
プレゼン10%制作物の発表方法、内容について評価する。

履修上の注意

各回ごとに必要な資料をアナログまたはデジタルデータで準備すること。調査、取材などの日程が授業と重複する場合には、実施前日までに担当教員の許可を得ること。授業時限数の４分の３以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。

教科書教材

参考書・参考資料等は、授業中に指示する。

回数	授業計画
第１回	企画アイデア提案
第２回	企画調査
第３回	企画の立案

2021年度　日本工学院八王子専門学校	
プロダクトデザイン科	
卒業制作	
第４回	企画プレゼンテーション
第５回	β版制作作業①
第６回	β版制作作業②
第７回	中間プレゼンテーション
第８回	制作作業①
第９回	制作作業②
第１０回	制作作業③
第１１回	制作作業④
第１２回	制作作業⑤
第１３回	制作作業⑥
第１４回	制作作業⑦
第１５回	最終プレゼンテーション(講評会)